

マロニル-CoA還元酵素 (マロネート半アルデヒド形成)

Cat. No. EXWM-1177

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 Mg²⁺を必要とします。マロニル-CoAをマロン酸セミアルデヒドに還元する反応を触媒し、これは3-ヒドロキシプロピオン酸および3-ヒドロキシプロピオン酸/4-ヒドロキシブタン酸サイクルにおける重要なステップであり、これらはそれぞれ一部の紫色非硫黄光合成細菌および一部の熱酸性古細菌に見られる自生的CO₂固定経路です。Sulfolobus tokodaiiからの酵素は精製され、2つのサブユニットごとに1つのRNA分子を含むことが確認されました。Chloroflexus aurantiacusからの酵素は二機能性であり、経路の次の反応、EC 1.1.1.298 [3-ヒドロキシプロピオン酸脱水素酵素 (NADP+)] も触媒します。

別名 NADP依存性マロニルCoA還元酵素; マロニルCoA還元酵素 (NADP); マロニルCoA還元酵素 (マロネート半アルデヒド生成)

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.2.1.75

反応 マロネート半アルデヒド + CoA + NADP⁺ = マロニル-CoA + NADPH + H⁺

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。